

鹿児島ヤクルト販売株式会社様は、「健康で明るく豊かな街づくり、人づくりに貢献する」を企業ビジョンに掲げ、様々な商品を販売し、地域の方々の健康を支えている会社です。

ヤクルトは、誰もが一度は飲んだことがある飲み物だと思います。

皆さんも、コンビニやスーパーなど、いろいろなお店で見かけますよね。

さて、このヤクルト、お店で買う以外に購入することができることを皆さん知っていますか。

実は、ヤクルト商品を職場や家庭に届けてくれる人がいます。

それが、ヤクルトレディです。

ヤクルトレディは、皆さんのもとへヤクルト商品を届けるというだけでなく、お客さんの要望や体調の悩みに合わせた商品を紹介するなど、お客さんとのコミュニケーションもとても大切にしています。

そして今回、私達がいただいた企業課題は、そのヤクルトレディという職業を知ってもらい、夢につなげてもらうためのアニメーション作品の制作です。

作品の制作には、映像スタッフ5名、音響スタッフ1名の計6名で携わりました。

事前に参考資料として、レディさんのエピソードや、お仕事についてのDVDをたくさんいただき、ヤクルトレディについてのリサーチを行いました。

そこで、レディさんとお客さんや、家庭でのお母さんであるレディさんと子供さんとのつながりが、とても印象に残ったため、人と人とのつながりが感じられるような暖かい作品にしたいと考えました。

企業様と実際に会って会議することができなかつたため、オンラインで何度も打ち合わせを行いました。

ヤクルトレディのお仕事は、多くの人から「ありがとう」と感謝される、誇りのある仕事だということが伝わるようなアニメーションにしてほしいとのご要望を受けたので、「ありがとう」というキーワードと、リサーチして私が感じたことを合わせ、「人のつながりを感じる暖かい雰囲気」と、「将来に向かっていく明るく前向きな雰囲気」を目指し、制作に取り掛かりました。

キャラクターを考える際には、実際に仕事をするときに着ている制服や、配達の際に使用する保冷バッグなどをお借りし、それを見ながらみんなで話し合い、レディさんのデザインを練っていきました。

ストーリーを考案するにあたり、ヤクルトレディとして働く姿と家庭でのお母さんの姿の

両方を見せるべきだと思いました。

そこで第三者の目線で見ることができるよう、レディさん自身を主人公にするのではなく、主人公にはお客さんの立場の女の子を設定し、レディさんは主人公を導くキーキャラクターとして登場させることにしました。

主人公ナナコの視点で仕事での姿、娘しーちゃんの視点で家庭での姿を語る事ができるよう構成しています。

舞台は、人とのつながりが深いイメージをつけるために、田舎の住宅地に設定しました。地域との強いつながりや、生活感を表現するべく、背景美術にも力を入れ、「どこか懐かしい雰囲気」を演出しています。

作画に入る前には、仮で作った映像に制作メンバーで声を当てて、全体の流れや、セリフの間、尺の長さなどを何度も何度もチェックし、見たときの違和感がなくなるように意見を出し合いました。

**映像を見ていただく前に、簡単にあらすじを紹介します。**

まだ将来の目標も何もない自分と、夢を追って頑張っている幼馴染とのギャップに悩み、作文の宿題に手が付けられずにいる主人公、ナナコ。ひょんなところから、ナナコはお母さんに憧れる謎の小学生しーちゃんと出会い、些細なことですが「ありがとう」と言われることになります。

ずっと悩んでいたナナコですが、おじいちゃんの家でヤクルトを届けに来てくれる、ヤクルトレディの梓さんや、しーちゃんとの関わりによって自分は人から「ありがとう」と感謝されるようなことがしたいのだという事に気づき、将来の目標に向かって走り出します。

それでは、**夢に向かって走り出す奈菜子**の姿を皆さんで見届けてください。

～本編映像を流す～約 10 分間

TOP 画像のみ

■カゲナレ■(香月)

本来であれば、鹿児島ヤクルト販売株式会社様より直接、総評を頂く予定となっておりますが、コロナの影響により本日は録画にて総評を頂いております。どうぞ、そちらをご覧ください。

～総評映像を流す～約 4 分間

坊野様ありがとうございました。

現在、この作品のポスターは、鹿児島ヤクルト販売株式会社様の会社内で飾っていただき  
おり、とても素晴らしいとの好評をいただいております。

メンバー全員でこだわって作った作品なので、頑張りを評価していただき、とても嬉しく思  
います。

以上を持ちまして、プレゼンテーションを終了とさせていただきます  
ご清聴いただき、ありがとうございました。

アニメ sreia の画像のみ

■カゲナレ■(香月)

ただいまより、アニメーション専攻 2 年生によります。オリジナルチーム制作アニメ『ソレ  
イア』のプレゼンテーションを行います。

プレゼンターはこの作品で監督を務めました、万福さんです。

～万福プレゼン～

『……それではご覧ください』

本編終了後

～万福終了のコメント～

終了